

令和元年度 天理市自立支援協議会全体会

令和2年2月21日(金)午後1時30分～ 午後3時30分
天理市役所 5階 533会議室

<議題>

1. あいさつ
2. 令和元年度各専門部会の活動の報告
3. 当事者の講演

<連絡先>

天理市健康福祉部社会福祉課

〒632-8555

天理市川原城町 605 番地

TEL 0743-63-1001

FAX 0743-63-5378

ホームページ <http://www.city.tenri.nara.jp/>

1. はじめに

天理市自立支援協議会とは・・・

「障害のある人が安心して生活できる地域をつくる」という目標を持つ人達が集って、どう支援していくのかを考える場です。参加者が常に目的意識を持ち実効性のあるものを目指して気持ちを一つにして取り組んでいます。

天理市自立支援協議会のしくみ

天理市自立支援協議会は、障害のある当事者とさまざまな部門で障害のある人を地域で支える実務関係者で構成され、情報共有や地域課題の解決に向けて話し合っています。

- ① 全体会・・・課題を提起し、解決に向けての方策を検討し、課題の振り分けと情報の共有を図る。
- ② 定例会・・・全体会の運営、困難事例・地域課題を課題ごとに内容を議論し、どの部会で解決するかなどを整理する。
- ③ 専門部会(必要に応じて随時開催)・・・課題解決に向けて具体的な施策を考える。
- ④ 事務局・・・天理市社会福祉課障害福祉係

2 令和元年度全体会及び定例会、専門部会の活動報告

◆ 令和元年度全体会

課題を提起し、解決に向けての方策を検討し、課題の振り分けと情報の共有を図る。

2月21日(金)

◆ 定例会

全体会の運営、相談支援の内容報告、困難事例・地域課題を課題ごとに内容を議論し、どの部会で解決するかなどを整理する。

4月22日(月)	7月29日(月)	10月28日(月)	1月27日(月)
----------	----------	-----------	----------

◆ 専門部会

課題解決に向けて具体的な施策を考える。

◇ 精神障害者部会

6月3日(月)	8月5日(月)	10月7日(月)	12月2日(月)	2月3日(月)
---------	---------	----------	----------	---------

天理市自立支援協議会 全体会 精神障害者部会の活動報告

こもれび 梅本

各参加機関からの近況報告、情報共有を図り、課題を共有して意見交換をした。昨年度完成した、「天理市こころの相談窓口案内」を配布。

- ・天理市社会福祉課：せせらぎ会(当事者グループ活動)の開催報告。窓口での相談状況、福祉サービスの申請件数や制度情報の共有。
- ・天理市保健センター：産後うつ、母が統合失調症等の精神疾患があるケース、個別への関り。市役所職員向けに自殺対策事業としてゲートキーパー研修を実施。
- ・天理こころの会(家族会)：活動報告。当事者参加の
- ・天理よろづ相談所病院白川分院：家族教室を開催。来年度以降にハローワークの出前講座を開催予定。11月に交流際を実施。
- ・天理市社会福祉協議会：新規契約が増加傾向。本人申立や市長申立で成年後見制度に移行するケースがある。
- ・東部包括支援センター：生活支援の前にメンタルケアが必要なケースがある。市内の精神科専門医療機関が少なく見立てを依頼できない。認知症対応アプリの紹介。
- ・相談支援事業所そうそう：子供の支援で入っているが、母に精神疾患があり、母の調子が悪くなると子育てができず、子供も不登校になり、支援が難しい。
- ・こもれび相談：入院中のケース等、新規ケースが増えている。包括支援センターからの相談等介護保険と関連するケースへの支援あり。
- ・地活こもれび：一人暮らしのメンバーが増える。居住の確保で苦勞が多い。保証人の問題、一部の保証会社では審査が通らず、希望する家が借りることができなかったケースもある。
- ・B型こもれび：一人暮らしへ移行する人あり。生活訓練を利用し、家探しや新生活の組み立てなどを支援。新規利用者(他市)あり。メンバーが取り組みやすく、魅力的な作業を検討。

次年度の予定

地域移行地域定着について、部会の中で協議を進めていく。

◇ 就労支援部会

4月 22 日(月)	7月 29 日(月)	10月 28 日(月)	1月 27 日(月)
------------	------------	-------------	------------

天理市自立支援協議会 全体会 ～就労支援部会報告～

なら東和障害者就業・生活支援センターたいよう
村上 仁

～部会の動きについて～

○わくわくショップ

キャンパスサポート天理(株)、天理市アーケード商店街のご協力の下、毎月 25 日 26 日に「てんだり～colors」の隣で「わくわくショップ」販売会を行う事となった。毎回 1、2 事業所で参加。

～「わくわくショップ」としてのイベント出店について～

11 月 17 日 奈良県キャンプ協会企画の「体験の風をおこそう ‘なら・あそびの広場’」に、「だるま会」、「ぬくもり」、「そよかぜ」各事業所が出店されました。

○部会の開催頻度とテーマについて

《開催頻度》 3 か月に 1 回（議題がある時は柔軟に対応）

《テ マ ー》

就労支援に関する知識の習得のための勉強会やそれぞれの事業所における事例検討会を実施する。

2 事業所から事例報告

- ・就職後の職場定着の調整についての事例～
- ・就職から離職、就労移行やB型事業所から就職へ

○その他 情報交換

- ・障害者雇用率含めた雇用状況についての説明
- ・制度に関する最新情報の共有
- ・就職や職場定着に向けた情報共有ツール「就労パスポート」について
- ・研修や講演会の案内

3 当事者の講演会

メモ